

プリオン病 臨床・病理診断誤診例調査

研究分担者: 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク 村山繁雄

臨床診断誤診例1

痙攣重積後脳症

臨床診断誤診例2

原因不明脳症

高齢者ブレインバンク

臨床診断誤診例3

臨床診断誤診例4

臨床診断誤診例5

病理診断が誤診

解説

1.臨床診断プリオン病が誤診であった5例の検討。

2.1例はrespirator brainで、タウ、14-3-3カットオフ以上による誤診。

3.3例は、急性進行性治療不応性病態にプリオン病との診断。神経病理学的にも診断困難。

4.1例は神経病理診断が間違っており、再検討でプリオン病と診断。サーベイランス品質管理に貢献。